

転倒したり、ソリが壊れたりと大喝さいの開陽台自作ソリ大会



▲JA中標津の職員も大会に参加し、おおいに楽しませてくれました
◀転倒しても、すぐ体制を立て直してゴールを目指す
(痛かったでしょうネ)

集結!



「ペガサス号」はデザイン・アイデア部門・銅賞



縦回転の大パフォーマンス



「たけゆたか号」はデザイン・アイデア部門で見事金賞
国見正則さんが操縦

今年で十四回目を迎えた「開陽台自作ソリ大会」が、開陽台育成牧場で行なわれました。

当日は大変天気も良く、三十台のソリの出場と大勢のお客様さんが訪れました。ソリは今年の干支の「ウマ」を型取ったものや、キャラクターをモチーフにしたものなど趣向を凝らしたものがかりでした。

今年のソリコースは積雪状態も良く、立派なジャンプ台が出来、ソリが様々なパフォーマンス（ジャンプ）をしてくれました。中には途中で転倒したりソリが壊れてしまったりと、なかなかゴールにたどり着くのが大変だったようです。

その他、会場では、チューブ滑りや宝探しなどの催し物などが行なわれ、大盛況でした。

今年は記録的な暖冬の年のようですが、まだまだ寒い日が続きますが、冬のひとときを皆さん思う存分楽しんでいただけたかと思っています。翌日（二月十八日）からは大雪で再び「真冬に逆戻り」になりましたね。

第14回 開陽台自作ソリ大会

副実行委員長 中本 信幸



「珍走車」はジャンプ台で散りました



「ちよきんぎょ号」は強風にあおられ…



「なかしべつ牛乳号」は完走しました

天気も、コースの積雪状態も良く、 趣向を凝らした30台のソリが



競技が終ってホッとひととき

最後にこの場をかりて、ソリ大会にお越しいただいた方や、協賛下さった方々にお礼を申し上げます。ありがとうございました。来年も二月十六日開催の予定ですでお楽しみに。



確定診断法が開発されました。

一、CVMは、二〇〇〇年にデンマークにおいて発見された遺伝性疾患であり、二〇〇一年八月に原因遺伝子の突然変異部位を検出する確定診断法が開発されました。

二、CVMの症状は、流産・死産による出生率の低下や新生子の死亡であり、発症牛で生存する個体はありません。発症牛の特徴は、頰部あるいは胸部の脊椎骨の短縮、両前肢手根関節や飛節関節の左右対照的収縮と捻転であり、心奇形を伴う場合もあります。

三、CVMの検査結果は、正常型(TV)、保因型(CV・一般にキャリアと呼ぶ)と表示されます。TVは正常遺伝子だけをもち、本牛は健康であり、またその子孫に正常遺伝子だけを遺伝します。キャリア牛は正常遺伝子と疾患遺伝子をつずつもつ牛で、本牛は全く健康であり、疾患症状を示すことはありません。また、その牛が生産する牛乳や牛肉も、正常であり人の健康に何の影響も与えません(表参照)。しかし、その子孫に正常遺伝子と疾患遺伝子をそれぞれ二分の一の確率で遺伝します。我

が国における疾患遺伝子の増大は望ましくないことから、当該遺伝子の扱いは慎重に行なう必要があります。

(遺伝子型と症状の関係)

遺伝子型	表記法	健康状態
正常型	TV	健康
保因型	CV	健康
疾患型	CVM	複合脊椎形成不全症

四、CVMは、父牛と母牛がともにキャリア牛の組み合わせで交配した場合に、その四分の一の確率で発生し、その他の交配では発生し

ません。従って、公表された検査成績を利用して、キャリア牛同士の交配を避けることよって疾患牛の発生を抑制することが可能です(左表参照)。

(交配の組み合わせによる遺伝子型の分離)

交配様式	子における遺伝子型の分離比		
	正常(TV)	キャリア(CV)	疾患型(CVM)
父牛 × 母牛			
正常 × 正常	1	0	0
正常 × キャリア	1	1	0
キャリア × 正常	1	1	0
キャリア × キャリア	1	2	1

五、雌牛の父や母方祖父にキャリア牛がいる場合には、正常(TV)種雄牛を交配して下さい。キャリア牛で血統的に最も古いものはアメリカのペンステート アイバンホースター(1441440A、15HO103)であり、その息子牛であるカーリンエム アイバンホーベル(1667366A、7HO543)やベルの息子牛のサウスウインド ベル オブ パーリー(1964484A、29H05296)もキャリア牛であり、これらの娘牛への交配には注意が必要です。

また、キャリア牛を交配する場合には、雌牛の祖先にキャリア牛がいないことを確認して下さい。六、CVMの遺伝子を拡散させないために、今後、下記事項を実施することとしています(一部実施済み)。

- (1)十三年度の対応
- ①十三後検後期分の後代検定事業参加候補種雄牛からキャリア牛を排除
- ②専門家による検討会を開催し、キャリアの候補種雄牛の取扱い



会員より活発な意見が出されました。 第31回 中標津乳牛改良同志会定期総会

第三十一回中標津乳牛改良同志会定期総会が去る二月十三日、中標津町農協大会議室にて開催されました。

総会に先立ち平成十三年度最後の事業でもあり、また、会員の一年間の改良成果として同志会表彰が行なわれ、十三人の方々が受賞されました。

総会では、議長に第二俣落支部の富沢貢氏が選出され議事進行に務められ、事業、収支決算並びに新年度計画が報告され、収支、BSE関連などについて活発な意見が会員より出されていました。

また、役員改選に伴い佐々木昭雄選考委員長より報告がなされ、満場一致で選任されました。

新役員は次の通りです。

会長 横田千秋
副会長 竹村 聡、笠井一路
監事 寺嶋淳一、福嶋寿顕

新体制のもと、更なるご理解・ご協力をお願い致します。



- ・ 今後、予想される遺伝病への対応について検討を開始する
- ③ 供用中検定済種雄牛及び待機中候補種雄牛を全頭検査の上、結果を公表して供用
- (検査結果公表方法)
- ・ 都道府県畜産主務課及び畜産関係団体宛送付
- ・ 乳用種雄牛評価成績(以下「赤本」という)へ掲載
- ・ (独)家畜改良センター、

- (社)家畜改良事業団及び家畜人工授精事業体のHPへ掲載(同時に畜産関係団体のHP(ヘリンク))
- ・ リーフレットの配布
- ④ 日本ホルスタイン登録協会に対して、血統登録証明書に検査結果の表示を付すことを要請
- ⑤ 家畜精液輸入協議会に対して、検査済み精液の販売と検査結果の公表を要請

- (2) 十四年度以降の対応
- ① (一)の③の種雄牛を除く十五歳未満の検定済種雄牛について、可能な限り検査をし、結果を公表(検査の結果が早く判明した場合、前倒ししてその結果を公表し、公表方法は同上)
- ② 十五歳未満の種雄牛由来の輸入精液のうち、未検査のものは赤本に掲載しない。
- 七、このように、国としても、我が

国の乳用牛改良に支障を来さないように、関係者の協力を仰ぎながら、適切な対応に努めておりますので、無用の混乱が生じないよう対応方よろしくお願いいたします。

情報提供 ジェネティクス北海道

道東

新聞も読むし!? ニュースも見る!? 優秀な女の子。

武佐地区 丹羽隆司・律子さん夫妻 長女 那月ちゃん(二歳二カ月)



日増しにポカポカ陽気となってきた今月の人気者は、武佐地区・丹羽隆司さん宅長女・那月ちゃんです。

最近すっかりお気に入りの雪山のソリ滑りを毎日やっていて、丹羽家で唯一今年の大雪にホクホク顔の那月ちゃん! お邪魔したこの日も、とっても暖かくて外遊び日和だったのに、我慢して取材に付き合ってくれました。

食べる事が大好きな那月ちゃんは、今まで大きな病気もなく、家の中ではハム太郎の音楽に合わせて踊ったり、時にはちょっぴりいたずらしたりと元気印の女の子。ママが言うにはおしゃべりだし、本や新聞を開いて本人は読んでいるつもりで声を出しているんだって! その他テレビのニュース番組がお気に入り!? 夜九時のニュース冒頭アナウンサーの挨拶に合わせ、テレビに向かって「こんばんわ!」と、なんだか大人みたい。

そんな那月ちゃんは、おじいちゃんが一番好きで、ご飯も膝の上に座って食べるほどか……。 「そんなにかわいがっている風でもないのに、何故かおじいちゃんが一番なの」とママとおばあちゃん。そこでこっそり「おじいちゃんに何をえさに釣られたの?」なんてママは那月ちゃんに聞いていました(笑)。

那月ちゃんの今後に期待する事とは、ママに尋ねると、今の行動を見ている限り!? かなりきかなそうだから、とにかく優しい子になって欲しいと話してくれました。

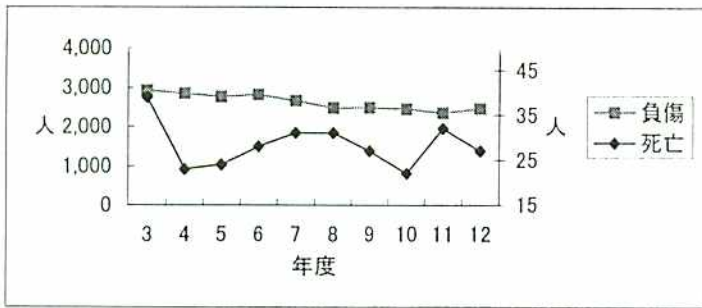
パパやママは勿論、家族皆さんに大事にされている那月ちゃん。これから更に新聞やニュースを見て優秀な、そしてやさしい女の子になってね!

■ ■ ■
わが家の
人気者

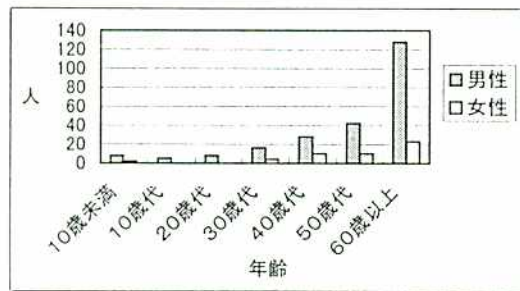
営農技術

農作業事故に気を付けましょう

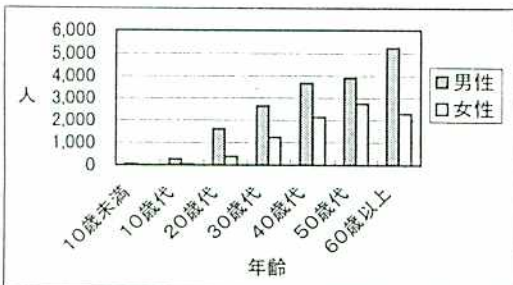
北根室地区農業改良普及センター



図一 年度別事故状況の推移
(H13. 北海道農作業安全運動推進本部資料を引用)



図二 年齢別事故発生状況(死亡事故)
(H13. 北海道農作業安全運動推進本部資料を引用)



図三 年齢別事故発生状況(負傷事故)
(H13. 北海道農作業安全運動推進本部資料を引用)

農作業事故の実態

○農作業事故件数
図一に、道内の年度別事故状況の推移(平成三年～平成十二年)を示しました。平成十二年度は前年に比べ死亡事故は減少、負傷事故は増加しました。

○性別
平成十二年度の男女の事故の割合は、男性が六六・二割、女性が三三八割です。

○年齢
図二、図三に、年齢別事故発生状況(平成三年度～平成十二年度)を示しました。死亡事故は男女ともに六十歳以上が多くなっており、次いで五十歳代、四十歳代の順となっております。

います。負傷事故については、男性で六十歳以上、五十歳代、四十歳代、女性では五十歳代、六十歳代、四十歳代の順です。

○時期
死亡事故は八月～十月に、負傷事故は九月～十月に多発する傾向があります。

○発生場所
死亡事故はほ場が最も多く(四一割)、道路(二〇割)、農業機械格納庫など(一五割)、負傷事故はほ場(三七割)、畜舎(二四割)、農業機械格納庫など(二〇割)となっております。

○発生時間帯
死亡事故は十六時が最も多く、十七時、十四時の順に、負傷事故は十時、十一時、十六時の順に多発しています。つまり、死亡事故は午後、負傷事故は午前によく発生しています。

農作業事故の大半は農機事故です。このうち、死亡事故はトラクター事故が最も多く、次いでその他農業機械、トラック、負傷事故では家畜事故、トラクター、人の転倒の順に発生しています。

農作業事故を減らすためには、農作業事故の発生状況を分析すると、「いつ」「どこで」「どんな作業を行なっているときに」発生しているかといった、傾向を知ることができそうです。これは、決して偶然ではなく「年齢」「疲労」「油断」などが深く関係しています。これらの数値を参考に、日常の作業をもう一度見直し、危険箇所を家族や従業員と一緒に話し合ひましょう。

農繁期はもちろん、農閑期でも体調の悪いときや疲れたときには、無理をせずに休息をとり、農作業事故を起こさないよう注意しましょう。



中標津町農協組合長
高橋 勝義

多くの課題に立ち向かい、
各部門が総合農協として
力強さを発揮しよう！

日増しに日差しが強く感じられ、春の近づきを
予感させる今日この頃、組合員皆様におかれまし
ては、益々ご清栄のこととご推察申し上げます。

また、大雪による除雪の苦勞にも増して、施設
の倒壊などの被害にあわれました方々に衷心より
お見舞い申し上げます。

さて、今年も早二カ月を過ぎ、何かと身近な話
題に気をもむ毎日であります。

昨年九月に発生したBSEの影響が、私どもの
みならず広範囲にその深刻さを増し、かつて経験
したことがない不安と迷路に入った感があり、国・
政府も対策と支援に全力で取り組んでいる中にあ
って、生産者現場側にとって、十分な納得と評価
を得られない一面も事実であります。

なお、乳価（補給金）、関連対策の決定が三月末
に予定されていますので、BSEによる収入減と
負担増を織り込んだ決定の実現のために、系統組
織あげた要請運動の展開をする運びであります。

加えて、牛肉消費回復にむけて取り組んでいる
矢先の、雪印食品による一連の不祥事は、私共生
産者や消費者に対しての背任行為であり、極めて
許しがたく、流通全般の信頼を大きく損ねることに
なりました。スノーブランドは北海道に生まれて

育った企業であり、食中毒事件で受けた教訓が生
かされず、創業の精神をもって社業の発展に関わ
る経営陣に、大きな責任を問われておりますが、
存亡の危機をどう乗り越えるか見守っていきたく
と思っております。

また、国会では地元議員に対する様々な風当た
りと、連日のマスコミ報道により、事実・憶測・
仮説など過剰とも言える追求が真実のごとく流さ
れ、有権者として複雑な心境であります。今、ま
さに政治経済が大きくゆらぎ、国民全体が不安を
増幅する中、本来の政策議論と予算執行に立ち戻
って、日本の行く末をしっかりと示してもらいたい
と願ってやみません。

さて、農協事業も三月決算期を迎えておりま
す。とりわけBSEの影響を受けた肉牛センター
事業を含め、各部門が総合農協としての力強さを
発揮すべく取り組んでまいっている所存であります。

十四年度も農協改革法をはじめ、取り組むべき
多くの課題があると思えますが、JA中標津の一
層の発展に向け職員努力してまいりますので、
今後とも組合員皆様のご指導、ご支援の程お願い
申し上げます。最近の世相の思いの一端といたします。

第6回 根釧農試酪農フォーラム

日 時：平成14年3月19日(火) 13:00~15:00

会 場：中標津町・しるべつとコミュニティーホール（入場無料）

講 師：前北海道経団連会長

（財）北海道科学技術総合振興センター理事長 戸田 一夫氏

テーマ：「酪農を核とした新しい産業創出に向けて」（仮題）

内容：「北海道経済は農業の元気が基本」というのが持論の戸田氏に、農業への期待
と産業としての農業のこれからの展開について提言を語っていただく。

（テーマ、内容とも詳しくはまだ未定です）

問合せ先：根釧農業試験場 総務係 01537-2-2004

牛肉の消費拡大を 目的に出店しました。



第二十七回なかしべつ冬まつりが二月九、十日の両日、総合文化会館・しるべつと広場で開催されました。今回は、昨年九月に国内初のBSE発生により牛肉消費が大きく低迷し、管内の基幹産業である酪農に大きな影響をもたらしています。このような状況を打破すべく、当農協と町（農林課）が総力をあげ、消費者への消費拡大を目的に出店しました。当農協は、牛肉の丸焼き、パック販売、女性部の協力を得てビーフシチュー、青年部は牛串を販売し、農林課は牛丼をそれぞれ格安で販売し全て完売しました。

会場には大小の雪像が並び、初日は雪上ジャンボサッカー、文化会館大ホールではヨサコイなどのイベントが続ぎ、午後五時から開会式、雪像入賞発表、花火大会が行なわれました。翌十日は、雪上パークゴルフ大会、小学生対抗雪合戦、和太鼓演奏など行なわれ、会場の声援が響いて

第27回
なかしべつ
冬まつり



いました。また、農協職員組合も例年冬まつりの雪像づくりに参加し、一週間かけて二体の雪像を作り上げ、ミニ雪像が二位に輝きました。ご苦労さまでした。

肥培管理の必要性を再認識

根釧農試・湯藤部長を招き研修会開催

経営企画課は二月七日、北海道根釧農業試験場の湯藤健治部長を講師に招き、肥培管理研修会を開催しました。会場には、営農担当職員や組合員三十余名が集まり、中でも担い手となる若手青年の参加が多数を占め、意気込みがひしひしと伝わる研修会となりました。（研修内容を抜粋して掲載します）



肥培管理について学びました

草地の管理は秋にスタート

オーチャードグラスやメドローフェスクを混播している草地は、八月中旬～九月中旬頃までの秋施肥による増収効果があります。この草種は休眠に入るのが遅いため、この頃までに施肥を行なえば茎数が増加し、翌年一番草の出穂茎の基になるためです。

また、チモシー草地は、休眠が早いため、十月以降の晩秋施肥は早春代替施肥や翌年の早春施肥により早春から茎数を増加させます。二番刈以降の施肥は、十月上旬から十一月上旬までに行ない、翌春の化学肥料による窒素施用量を四割／一〇〇％と想定すると、混播草地で二割、チモシー単播草地で四割が目安となります。

ギンギン類の防除は更新後一・二年のうちに

根釧には在来種や外来種など合わせて六種のギンギンが侵入しており、総称「ギンギン類」といいます。エゾのギンギンは大型で、開花後二週間て発芽能力を獲得し、一株当たり一万个の種子をつける強雑草ですが、切り取った地下茎五センチ以下の部分の再生能力は低いです。ギンギン類は株が大きくないので一・二年目草地のうちに処理するのが基本です。春に造成した圃はその年の秋や次年度の秋処理を行ない、できるだけ種子を落とさないようにします。また、地下茎五センチより上の部分の再生能力は強大なので、抜いたギンギンを圃場に放置したままにすると、さらに被害が拡大するので処理に注意を払います。

堆肥の多量施用と草地への影響

チモシー単播草地とチモシー・クローバー混播草地で堆肥施用量と収量、植生、ミネラル含量などを検討した結果、チモシー草地では十二割／一〇〇％、混播草地で六割／一〇〇％までは年間乾物収量の増加が認められたが、それ以上は稲科雑草の割合が増加し、収量の減少が示されました。

また、多量施用による物理的障害

やカリウム、ナトリウム、塩素などの塩類が多量摂取されたことによる生理障害が見られました。

さらに、施用量の増加でカリウムが多量摂取され、拮抗的な吸収を示すカルシウムマグネシウム含量は減少傾向であったことから早春カリウムの施肥量には気を付けなければなりません。

石灰資材の追肥は四・五年目を目処

草地のpHは化学肥料の影響を受けて経年化が進むにつれ低下するため、更新後四・五年目草地を土壤診断し、pHが五・五を下回らないように秋に石灰資材の施用を行なう。量は五・五前後であれば炭カルなど二年分百割／一〇〇％を表面散布します。

草地表層の物理性改善と排水対策

経年化した草地は、大型機械や放牧牛などの踏圧によって草地表層が固結し、通気・排水不良を起こします。ふん尿や石灰の施用と並行してサブソイラやエアウェイなどの簡易土壌更新機による改善を図ることも踏まえ検討し、秋に行なうのが基本です。春先、常に滞水する草地への施工、明渠機能の点検・改善も必要です。

（草地の冬枯れ・雑草対策については次回）

「武佐岳探険交流会」
を開催

新しい出会い、 スノーモビルの スリルに満喫。

農業後継者結婚対策協議会情報



農協農業後継者結婚対策協議会主催による、「武佐岳探険交流会」が二月二十七日開催され、農業青年九人と女性酪農実習生八人が参加し、楽しい一日を過ごしました。

この日は晴天に恵まれ、男性の用意したスノーモビルにそれぞれペアーで乗り、武佐岳登山口から中腹の中継パネルまでのコースを走りました。途中、林道を通り、山あり谷あり斜面ありとスリル満点のコースで、後に乗った女性もビツクリ。振り落とされてなるものかと男性にしつかりとしがみつく姿も？目的地の中継パネルでは、焼き肉とおにぎりですぐ昼食、男女それぞれの自己紹介で交流を深めました。

参加した女性のほとんどが、スノーモビルに乗るのは初めての体験。ジェットコースター以上のスリルにびっくりしていたようで、「もう少し後に乗った女性に、いたわりの運転をして欲しかった」との意見も。

参加した青年は勿論のこと、世の独身青年諸君、女性へのいたわりを忘れずに！



中標津町農村環境フォーラムのご案内

開催日時 平成十四年三月十六日(土)午前十時三十分～午後三時

開催場所 中標津町総合文化会館(しるべつと) コミュニティ

イホール

共催 中標津町農村環境フォーラム実行委員会・中標津町農業後継者対策協議会

主旨

第一部 町の基幹産業である酪農業の基盤となる農業地域について、豊かな自然環境や生産環境などの農村環境を、今後どのように守り育てていくのかが重要な課題となっております。今回、農村環境のよさや取り組みを広く町民に知ってもらい、これからの本町のよりよい農村環境づくりを考え、活力とうるおいのある農村づくりを目指します。

第二部 女性の結婚感はいかに？花嫁を迎え入れる農村住民の意識の高揚を図る。

内容

第一部 「よりよい農村環境とは」
基調講演 竹田津 実(小清水町在住 獣医)

事例発表 「環境を生産する農業」
「環境を産する農業」

- ①「開陽地区の環境整備」中本信幸(酪農家)
- ②「糞尿処理の合理化・自給肥料の合理化」鷺見 健(酪農家)
- ③「計根別地区の環境改善への取り組み」藤田恒久(JA計根別)
- ④「ウンコってすごい？」清原孝志(酪農家)

第二部 「女性後継者の結婚感と酪農ビジョン」

パネルディスカッション

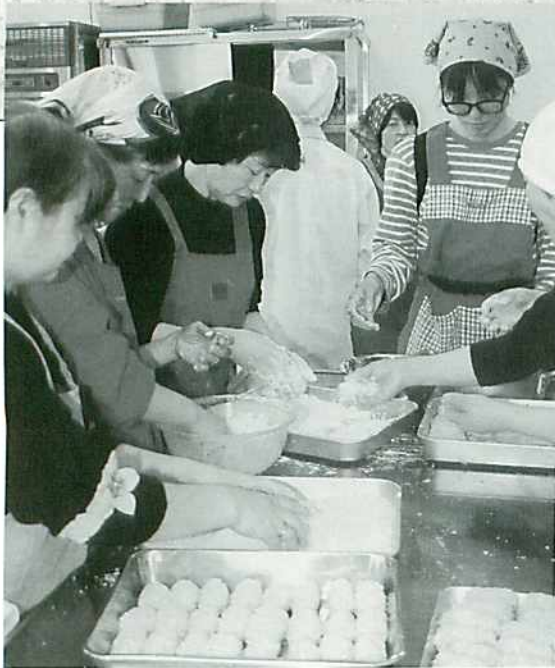
コーディネーター 板本洋子(日本青年館結婚

相談所所長)

パネラー

女性酪農後継者「えふ、す
ういーる」のみなさん

◎当日は参加無料で昼食も用意しております。



今夜のおかずになるかしら!!

忙しいお母ちゃんの強～い身方。

●食品加工部会設立準備委員会



弱火でひたすらかき混ぜます

二月六日、食品加工部会設立準備委員会の四回目の加工実習として、地場産のじゃがいもを使った三風味コロツケとホワイトソース(固形)を作りました。

新年度正式設立に向け部会員数も着実に増え、今回からそれぞれの部会員が交代で講師になり、自分の得意メニューや興味あるものをいち早く勉強して、みんなて教え合い、自分の活動であるという意識を持って、楽しんでいこうという

提案の基、その先駆けとして、加工二メニューに対し四人の部会員が講師となって実習が行なわれました。

じっくり時間を掛けてひたすらかき混ぜ、艶が出たら冷し固めるというホワイトソースは、スープにシチューにグラタンにと応用が効きます。コロツケも、家庭のオリジナルの味はそれぞれありますが、その中から今回は三風味に挑戦!大量に作って作り置きもできるし、二メニューとも忙しいお母さんの強い身方となったことでしょう。



～テーマ～

手をつなぎ、 みんなで活かそう 「まち」と「むら」

●「まち」と「むら」のおかみさん交流大会

一月二十九、三十日の二日間、道内の女性農業者、商店、旅館の女性経営者、消費者ら約千人が一堂に会し、初の「まち」と「むら」のおかみさん交流大会が、京王プラザホテル札幌で開催されました。

この交流大会は、昨年までの「農村女性フェスティバル」を衣替えし、女性農業者が商業の女性経営者などと交流することにより、新たなノウハウや情報取得、起業や農産加工品の販路拡大を目的として、百品目以上の農産・加工品が並ぶ展示・直売イベント(ファーマーズマーケット)

や優良事例発表、基調講演、ミニシンポジウムが二日間で実に盛会に行なわれました。

参加者全てがパワフルであり、起業化するからには農家所得の一部にと誇りを持っている人がほとんどです。自分達の生きがいを見つけると同時に、生きがいが見つけられないよう向上心をもって、地域活性化が図ればと参加者は感じていたのではないのでしょうか。

まず、自分の地域を愛し、職業を愛し、できることから一歩ずつ声を出すことから、あなたも始めてみませんか!?

地域をあげて BSE問題に取り 組む。

●根室管内消費拡大キャンペーン



門馬研徳氏の指導を受けて



食の安全性について語る河道前伸子氏

二月二十六日、寿宴において根室管内牛肉消費拡大キャンペーン「料理講習会」・「BSE講演会」が開催されました。

このキャンペーンは、昨年九月のBSE発生以来、低迷する牛肉の消費拡大を目的として、根室管内牛肉消費拡大実行委員会が主催しました。午前中に行なわれた料理講習会では、寿宴・厨房部長の門馬研徳氏を講師に、家庭で簡単に作れる牛肉料理四品を作りました。参加した約五十人の管内農協女性部員、消費者らは手軽に作れるレシピに満足していました。

また午後からは、道消費者協会商品テスト部主幹の河道前伸子氏を講師に「BSEと食の安全性について」の講演会が行なわれ、安全意識の必要性と地産地消の重要性についての話に、参集した百七十余人は理解を深めていました。

生産者・消費者と両方の立場から安全性・消費拡大について地域一丸となって学習し、一日も早い解決を願いたいものです。

じ〜っくり煮込んだ温か〜い シチューができたよ!

●なかしべつ冬まつり出店協力



二月七、八日の両日、なかしべつ冬まつり出店協力に伴いビーフシチューを作りました。

今回の活動は、牛肉消費拡大に農協が総力をあげて取り組むことになり、当女性部も是非協力しようと両日・まつり当日を合わせた四日間、総勢四十人の部員が協力しました。

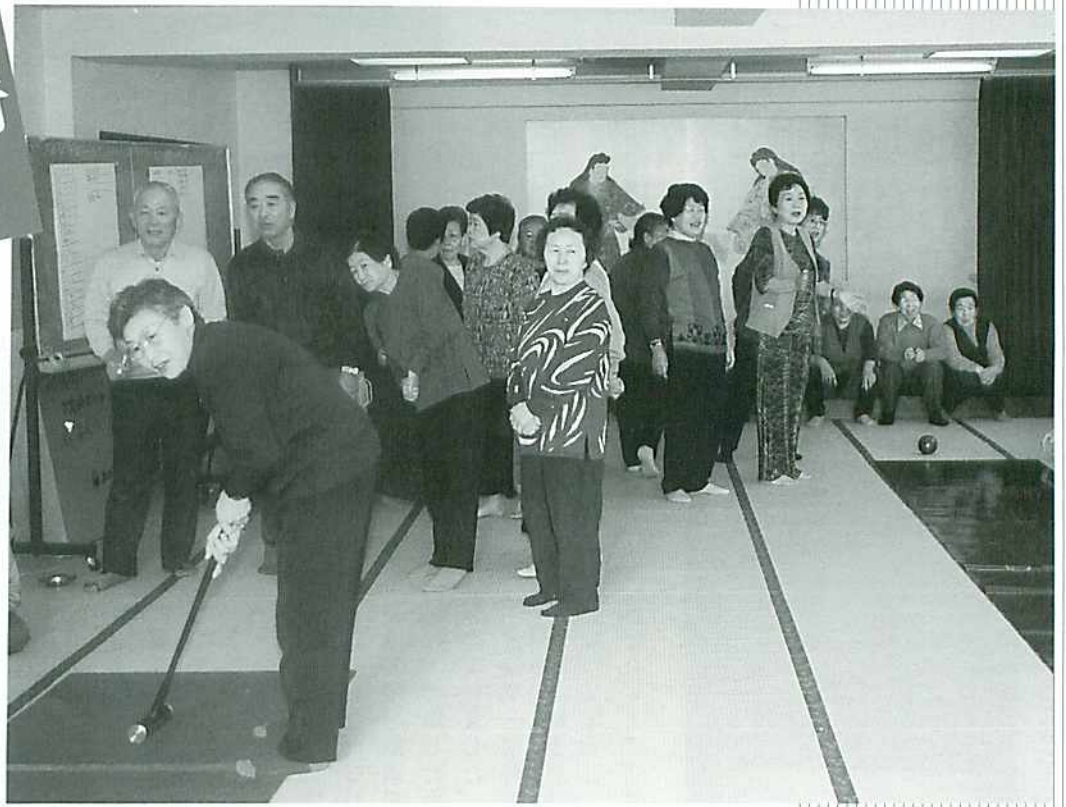
牛二頭分のスネ・外モモ・ネック部分は総重量百キログラムにもなり、それを全てビーフシチューにすると、野菜の量も誰もが作ったことのない分量となり、調理室は牛肉などの材料で凄まじい戦場と化しておりました。

ひたすら野菜の皮をむいたり切ったり、牛肉を圧力鍋に掛けたり、全ての材料を煮込んだりと、気の遠くなる作業ではありましたが、牛肉の消費回復を願った部員の愛情と手間がたっぷり掛かった、おいしいビーフシチューができ上がりました。

協力して下さった皆様、本当にお疲れ様でした。皆さんの気持ちは、酪農畜産界の応援歌となって、まつり会場に響いていたのではないのでしょうか。

熟年会
冬期研修旅行

趣向をこらしたゲームや、
歌謡ショーを楽しみました。



熟年会冬期研修旅行が二月三日より五日まで、二泊三日の日程で川湯温泉「ホテルニュー北一館」で開催されました。

当日は、天候にも恵まれ、九十七人がバス四台に分かれホテルに到着し、昼食後、遠藤真澄さんを講師に「川湯温泉の歴史」を学び、皆さん熱心に聞き入っていました。宴会時には参加者の中から今年八十歳を迎える方（三人）と、午年生まれ（十一人）の方々にホテルより記念品が贈られました。

翌日は、川湯ゲートボール場にて同大会、ホテル内ではハッピーボウリング、スカットボウル、カラオケ、網走方面の観光などを楽しみました。また、宴会の席では各大会の表彰式が行われた後、五十嵐由佳歌謡ショーを楽しみました。

来年も健康に留意して、元気に多くの会員が参加していただけますことを楽しみにしています。



農水省事務担当者との意見交換会。

J A 根室地区青年部幹部研修 青年部長 佐々木大輔

去る二月十四日から十六日までの三日間、根室管内青年部連絡協議会の幹部研修が行なわれ、当青年部から私と鷺見副部長が参加して来ました。



農水省にて意見交換会

研修内容は、一日目が東京で農水省を訪問し、事務担当者との意見交換会が行なわれました。主にBSE問題を中心に質疑応答がなされ、予定時間を一時間近くオーバーする熱の入り様で、大変意義深いものでした。その後、会場を移し懇親会を行いました。意見交換会とは違ったざくばらんな会話で、親交を深められたのではないかと思います。

二日目は茨木のメガファーム「瑞穂農場」と、「明治乳業守谷工場」の視察を行いました。瑞穂農場では、搾乳牛一千六百頭、肉用牛三千頭、従業員四十八人と、そのスケールの大きさに驚きつつも、企業酪農として確立されたその姿に、今後の酪農経営と言うものを改めて考えさせられました。また、乳治乳業守谷工場では、徹底された衛生管理と最新のコンピュータシステムなど、最新の乳業、食品会社の悪しきイメージを払しょくすべき努力は、多少安心させられるものでした。

私は今回初めてこの研修に参加しましたが、非常に勉強になる事が多く、今後若い部員にも積極的に参加して欲しいと思います。

農協理事者との懇談会を終えて

青年部武佐支部 丹羽 隆司



土井上理事(左)、中林理事(当院研修会館での懇談会)



当院、中標津支部合同懇談会

二月五日に理事者と青年部員の懇談会が行なわれました。私たち武佐支部は、依橋支部と合同で依橋生活館に高橋組合長、上村理事、藤井理事を招き、活発な意見交換が行なわれました。

今回のテーマ「これからの農業情勢と青年部のすべきこと」に沿って各理事からお話をいただき、その後、部員から質問や意見などを聞きました。その中では、やはり「BSE」の問題や「雪印食品」の影響についての質問が多く出されました。それらの質問に対し理事の方々からわかりやすく、農協の取り組みや説明を受けました。

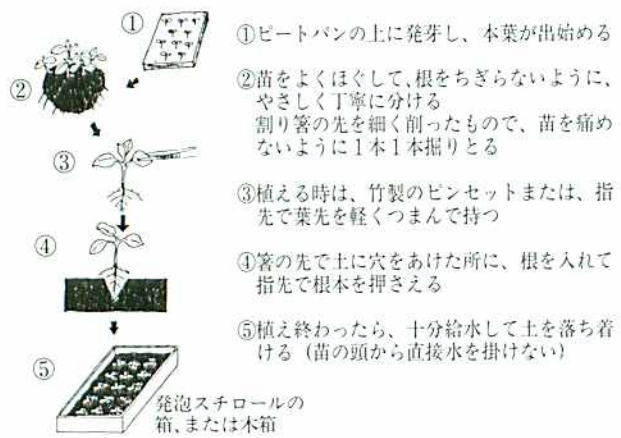
日頃、理事者と接する機会が少ない青年部員にとって有意義な懇談会となりました。

暮らしの 知恵袋

【花づくり】

その②

北根室地区農業改良普及センター



- ① ビートパンの上で発芽し、本葉が始めめる
- ② 苗をよくほぐして、根をちぎらないように、やさしく丁寧に分ける。割り箸の先を細く削ったもので、苗を痛めないように1本1本掘り取る
- ③ 植える時は、竹製のピンセットまたは、指先で葉先を軽くつまんで持つ
- ④ 箸の先で土に穴をあけた所に、根を入れて指先で根本を押さえる
- ⑤ 植え終わったら、十分給水して土を落ち着ける（苗の頭から直接水を掛けない）

苗の移植と定植、定植後の管理について

▼根を丈夫にするための移植

- ① 子葉が開き、本葉が出始めたら、一回目の移植をします。
 - ② 本葉が四〜五枚出揃ったら、ポリ鉢などに二回目の移植をします。
- 注：移植を嫌う花もあります
直根性の花（ルピナス、ひまわり、けいとう、日々草など）は細かいひげ根が少なく、まっすぐに根が伸びる直根性です。移植によって根を痛めると生育が悪くなりますので、直播のほうが無難です。

▼本葉が六〜八枚になったら定植の準備

① 定植の準備
直播が難しいときは、ポリ鉢に種をまき、育苗後、根を痛めないように定植します。

20 〜 30 cm	20 cm 以下	花の背丈
20 〜 30 cm 間隔	15 〜 20 cm	定植間隔
マリナーゴールド サルビア インパチエンス	アリッサ アゲラタム	花の種類

・花の種類によって定植間隔を変えましょう



- ② 定植のポイント
 - ・遅霜に注意しましょう
 - ・定植する日の天候は、風のない日、薄曇りの日、涼しい時間帯が適しています
 - ・植え付けは「深過ぎず・浅過ぎず」

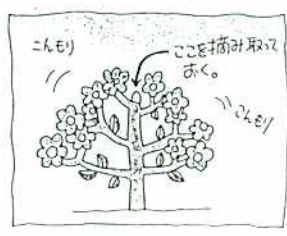
★一坪当たりの施肥量

石炭	300g
堆肥	5〜8kg
化学肥料 (花・野菜用)	200〜300g
鶏糞	200g

植え付ける半月位前までに土を深さ三十センチ程度起こし、砕いておきます。
また、全面に施肥して、土と良く混ぜ合わせておきます。

▼定植後の管理

- ① 「乾燥」と「過湿」に注意
 - ・土の表面が乾きかけた頃が水やりのタイミングです。
 - ・水やりの時間帯は午前十時頃までか、夕方が良いでしょう。
 - ② 花の状態に合わせた追肥
 - ・定植後、根付いて生長を始めた最初の追肥をします。
 - その後は、月に一回を目安にします。
- 注：花の生育が良くない時は、肥料を与えないようにします。



▼摘心

・一番花のつぼみを摘み取ると、わき芽が出て、こんもりとした花株になります。

▼花がら摘み

・一年草は種を付けると栄養分が取られ、株全体が老化します。咲き終わった花もこまめに摘みます。

▼切り戻し

・茎の二分の一〜三分の一を切ることで、新しい枝に花が咲き、株全体が若返ります。

(参考資料「園芸の花道」根室支庁発行)

第十回理事会の経過

開催日時 平成十四年三月五日

〈決議事項〉

- 一、平成十三年度十二月末定例自治
監査の結果について
- 二、平成十三年度一月末予算統制計
画について
- 三、農協役員就業中災害補償規程
の改廃について
- 四、北海道農業団体健康保険組合互
助会への加入について
- 五、福利厚生規程の改正について
- 六、共済課車両リース契約の更新に
ついて
- 七、簡易迅速抗菌性物質検査（チャ
ーム法）の実施について
- 八、農協有バルククーラー貸付事業
に係る固定資産取得について

九、酪農課車両リース契約の更新に
ついて

十、員外監事補欠選挙の日程につ
いて

十一、員外監事補欠選挙に伴う選挙
事務担当者の指名について

〈協議事項〉

- 一、交流体験施設建設に係る町有地
との交換について
- 二、地区別懇談会の日程と議題につ
いて

〈報告事項〉

- 一、平成十三年度一月末購買事業概
況について
- 二、平成十三年度一月末生活事業概
況について
- 三、平成十三年度二月信用・共済事
業概況について
- 四、自己査定（十二月末仮査定）の
結果について
- 五、組合員の加入状況について

六、家畜衛生指導の実施について

七、生乳生産状況について

八、廃用牛流通緊急推進事業実施要
領について

九、家畜販売状況について

十、平成十三年度経営構造対策事業
の実施に伴う入札結果について

2月の組合日誌

- | | |
|-----|---|
| 1日 | 同志会役員選考委員会 |
| 4日 | 町財政監査
公社リース牧場説明会
畑作事業打ち合わせ |
| 5日 | 定例自治監査～8日
中標津農連総会
生食、加工馬鈴しょ部会打ち
合わせ |
| 7日 | 資源リサイクル説明会
肥倍管理研修会 |
| 8日 | 道営事業打ち合わせ
酪農実習生受入協議会役員会 |
| 9日 | 経営構造対策事業 |
| 12日 | 結婚対策相談委員会議
第3回青年部役員選考委員会
第3回役員協議会
中標津ETA役員会 |
| 13日 | 第11回青年部役員会
中標津乳牛改良同志会定期総会 |
| 15日 | 税対委員会
馬鈴しょ振興会てん菜振興会女
性の集い打ち合わせ |
| 19日 | 職員執行委員会 |
| 21日 | 第4回青年部役員選考委員会 |
| 22日 | 第8回青年部調査広報委員会
てん菜振興会役員会
酪農ヘルパー夏休み期間利用抽
選会
職員組合執行委員会 |
| 25日 | 役員定教審議会
第1回同志会役員会 |
| 26日 | 牛の肢蹄研修会
職員組合定期総会 |
| 27日 | 税金申告作業打ち合わせ |
| 28日 | 乳牛改良セミナー
生産委員会
家畜改良課会議 |

3カ月予報

向こう三カ月の天候

三カ月平均気温は、高い可能
性が大きく、その確率は五〇割
です。

可能性の大きな天候の見通し

三月

高気圧と低気圧が交互に通り、
天気は周期的に変わるでしょう。
気温は高いですが、一時的に寒
気が入るでしょう。

四月

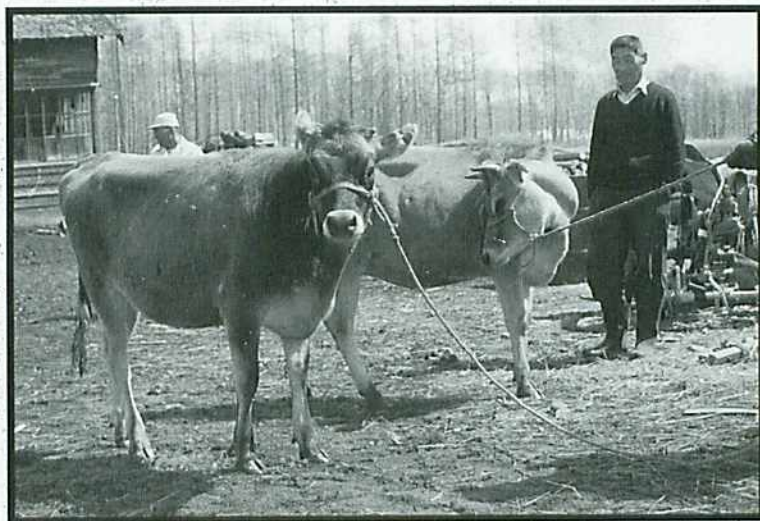
天気は概ね周期的に変わりま
すが、低気圧の通過後は一時的
に冬の気圧配置となる日があ
るでしょう。気温は平年並です
が、寒暖の変動が大きいのでし
ょう。

五月

高気圧と低気圧が交互に通り、
天気は周期的に変わるでしょう。
気温は高いですが、変動が大き
い見込みです。

三カ月間降水量は平年並でし
ょう。

懐しき古き一枚の写真



昭和31年頃、新酪事業としてジャージー牛が導入されました。

当時ジャージーは放牧に適し、粗飼料にもたえ、脂肪率が高く、経済性に優れているということで、開拓地にもってこいの牛ということで入ってきたようです。

今はほとんど目にすることができませんね。

写真提供 藤井 弘美氏